

カンボジア国道路・橋梁の維持管理能力強化プロジェクト

プロジェクトニュース (2016年6月)

IRI を活用した道路維持管理技術者育成トレーニング (6/8～6/10, 2016)

国際ラフネス指数 (IRI) 道路維持管理システムが 2016 年にカンボジアにおいて新たに構築された。これに伴い、公共事業運輸省 (MPWT) を対象とした道路維持管理技術者育成トレーニングが立ち上げられた。プログラムの一環として道路調査技術能力の向上を目的とした 3 日間のトレーニングプログラムが作成された。本トレーニングは、IRI 計測および関連データの解析・分析に焦点を当てている。第 1 回目のトレーニングが、2 名の MPWT 職員 (チャンダラ氏、パンニャブット氏) を対象として、2016 年 6 月 8 日～6 月 10 日に実施され、2 名ともに試験を通過した。また、DRIMS と RONDAS の比較検証を行い、測定誤差が 10%以内であり、路面評価に十分な精度をもつことを確認した。

【研修プログラム】

第 1 日: IRI 計測に関する講義および DRIMS の操作訓練 (講師による操作補助あり)

第 2 日: IRI 解析に関する講義および DRIMS の操作訓練 (講師による操作補助あり)

第 3 日: 調査結果の分析に関する講義および DRIMS の操作訓練 (操作補助なし)



図 1 : DRIMS 操作に関する講義



図 2 : 車両への DRIMS 機材設置の様子



図 3 : 車内での DRIMS 操作訓練の様子

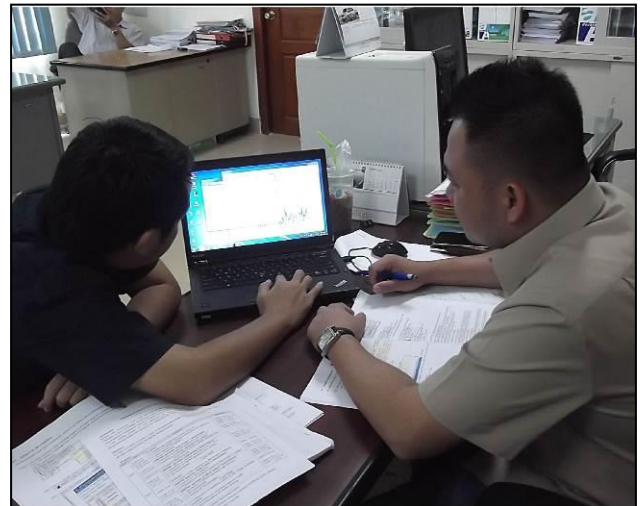


図 4 : 調査結果分析の様子